

ピーマン・パプリカ登録農業適用表(1) (殺虫)

野菜類登録の剤は別ページにまとめてあります。確認して使用してください。

登録内容は2022年9月1日現在

用途	毒劇	IRAC コード	農薬名	使用時期	使用回数	倍率・使用量(10a当り)	100g調整時 薬量	適用病害虫・雑草	効果 発現性	残効性	剤型	使用方法	成 分	備考	
殺 虫 剤		28	プリロソク粒剤オメガ	鉢上げ時	1回	2g/株	—	アブラムシ類	速	長	粒剤	育苗培土混 和	シアントラニプロール		
				育苗期後半～定植時		2g/株	—	アブラムシ類、アザミウマ類、コナジラミ類				株元散布			
		4A	アドマイヤー1粒剤	育苗期後半	1回	1g/株	—	アブラムシ類	—	—	粒剤	株元散布	イミダクロプリド		
				定植時		1～2g/株	—	アブラムシ類、アザミウマ類				植穴又は株 元土壌混和			
		4A	ベストガード粒剤	育苗期	1回	1g/株	—	アブラムシ類、コナジラミ類	—	—	粒剤	株元処理	ニテンピラム		
				定植時		1～2g/株	—	アブラムシ類、ミナミキイロアザミウマ、コナジラ ミ類				植穴処理 土壌混和			
		4A	ベストガード水溶剤	収穫前日まで	3回以内	1,000～2,000倍 (100～300g)	100～50g	アブラムシ類、ミナミキイロアザミウマ、コナジラミ類	中	長	水溶剤	散布	ニテンピラム		
		4A	スタークル顆粒水溶剤	収穫前日まで	2回以内	2,000～3,000倍 (100～300g)	50～33g	コナジラミ類	中	長	顆粒水溶剤	散布	ジノテフラン		
	2,000倍 (100～300g)					50g	アザミウマ類、カメムシ類								
	3,000倍 (100～300g)					33g	アブラムシ類								
		4A	アクタラ顆粒水溶剤	収穫前日まで	3回以内	2,000倍 (100～300g)	50g	ミナミキイロアザミウマ	中	長	顆粒水溶剤	散布	チアトキサム		
	3,000倍 (100～300g)					33g	コナジラミ類、アブラムシ類、マハモグリハエ								
		4A	ダントツ水溶剤	収穫前日まで	2回以内	2,000～4,000倍 (100～300g)	50～25g	アブラムシ類、コナジラミ類、カメムシ類	中	長	水溶剤	散布	クロチアニジン		
							2,000倍 (100～300g)	50g						ミナミキイロアザミウマ	
		4C	トランスフォームフロアブル	収穫前日まで	2回以内	1,000～2,000倍 (100～300g)	100～50ml	コナジラミ類	速	長	フロアブル	散布	スルホキサフル		
							2,000倍 (100～300g)	50ml						アブラムシ類	
		劇	4A	モスピラン顆粒水溶剤	収穫前日まで	2回以内	4,000倍 (100～300g)	25g	アザミウマ類、アブラムシ類、コナジラミ類	中	長	顆粒水溶剤	散布	アセタミプリド	
			4A、28	アベイル粒剤	育苗後半～定植当日	1回	2g/株	—	コナジラミ類、アブラムシ類、アザミウマ類、 コガネムシ類幼虫	速	長	粒剤	株元散布	アセタミプリド、シアントラニプロール	
		28	ベネビアOD	収穫前日まで	3回以内	2,000～4,000倍 (100～300g)	50～25ml	オオタバコガ	速	長	液剤	散布	シアントラニプロール	銅剤との混用注意	
							2,000倍 (100～300g)	50ml							アブラムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類
		28	ブレバソフフロアブル5	育苗期後半～定植当日	1回	100倍(25ml/株)	—	コナジラミ類、ハスモンヨトウ	速	長	フロアブル	灌注	クロラントラニプロール		
					収穫前日まで	2回以内	1,000～2,000倍 (100～300g)	100～50ml				オオタバコガ、ハスモンヨトウ		散布	
		28	フェニックス顆粒水和剤	収穫前日まで	2回以内	2,000～4,000倍 (100～300g)	50～25g	オオタバコガ	速	長	顆粒水和剤	散布	フルベンジアミド		
		23	モベントフロアブル	育苗期後半	1回	500倍 (50ml/株)	—	アザミウマ類、チャノホコリダニ、ハダニ類	遅	長	フロアブル	灌注	スピロテトラマト	養蜂注意	
					500倍 (25～50ml/株)	—	アブラムシ類、コナジラミ類								
					収穫前日まで	3回以内	2,000倍 (100～300g)	50g				アザミウマ類、アブラムシ類、コナジラミ類、 チャノホコリダニ、ハダニ類			散布
		3A	ガードベイトA	生育初期	5回以内	3kg	—	ネキリムシ類	—	—	粒剤	株元散布	ペルメトリン		
		3A	アーデント水和剤	収穫前日まで	2回以内	1,000倍 (150～300g)	100g	アブラムシ類、ハダニ類、ミカンキイロアザミウマ	速	中	水和剤	散布	アクリナトリン		
	5	スピノエース顆粒水和剤	収穫前日まで	2回以内	2,500～5,000倍 (100～300g)	40～20g	オオタバコガ	速	短	顆粒水和剤	散布	スピノサド			
						5,000倍 (100～300g)	20g						アザミウマ類		
	劇	6	アグリメック	収穫前日まで	3回以内	500～1,000倍 (100～300g)	200～100ml	アザミウマ類、ハダニ類、コナジラミ類	速	短	乳剤	散布	アバメクテン		
	6	アニキ乳剤	収穫前日まで	3回以内	1,000～2,000倍 (100～300g)	100～50ml	コナジラミ類	速	短	乳剤	散布	レピメクテン			
						2,000倍 (100～300g)	50ml						オオタバコガ・チャノホコリダニ・ハスモンヨトウ		
	6、15	アフームエクセラ顆粒水和剤	収穫前日まで	2回以内	1,500倍 (100～300g)	67g	ハスモンヨトウ、オオタバコガ	速	長	顆粒水和剤	散布	エマメクテン安息香酸塩、 ルフェスロン			
	15	カスケード乳剤	収穫前日まで	3回以内	2,000倍 (100～300g)	50ml	オオタバコガ	遅	長	乳剤	散布	フルフェノクスロン			
						4,000倍 (100～300g)	25ml						ミナミキイロアザミウマ		
	9B	チェス顆粒水和剤	収穫前日まで	3回以内	5,000倍 (100～300g)	20g	アブラムシ類	中	中	顆粒水和剤	散布	ビメロジン			
	9B	コルト顆粒水和剤	収穫前日まで	2回以内	4,000倍 (100～300g)	25g	コナジラミ類、アブラムシ類	中	中	顆粒水和剤	散布	ピリフルキナゾン			
	10A	ニッソラン水和剤	収穫前日まで	2回以内	2,000～3,000倍 (100～300g)	50～33g	ハダニ類	遅	長	水和剤	散布	ヘキシチアゾクス			
	20D	マイトコーネフロアブル	収穫前日まで	1回	1,000倍 (100～300g)	100ml	ハダニ類	中	中	フロアブル	散布	ビフェナゼート			
	29	ウララDF	収穫前日まで	2回以内	2,000～4,000倍 (100～300g)	50～25g	アブラムシ類	遅	長	顆粒水溶剤	散布	フロニカミド			
	30	グレーション乳剤	収穫前日まで	2回以内	2,000倍 (100～300g)	50ml	コナジラミ類、アザミウマ類、ハダニ類、 オオタバコガ、チャノホコリダニ	速	長	乳剤	散布	フルキサメタミド			
	UN	プレオフロアブル	収穫前日まで	2回以内	1,000倍 (100～300g)	100ml	アザミウマ類、タバコガ類	中	長	フロアブル	散布	ピリダリル			

ピーマン・パプリカ登録農薬適用表(2) (殺菌・除草)

用途	毒劇	RAC コード	農薬名	使用時期	使用回数	倍率・使用量(10a当り)	100g調整時 薬量	適用病害虫・雑草	効果 発現性	残効性	剤型	使用方法	成 分	備考
土壌 消毒	劇	IRAC 8	クロールピクリン	-	床土1回以内	(床土・堆肥)3~5ml/穴	—	センチュウ類、ネキリムシ類、ハリガネムシ類、ケラ、青枯病、疫病、萎凋病、一年生雑草	-	-	くん蒸剤	土壌くん蒸	クロールピクリン	
					圃場1回以内	(圃場)2~3ml/穴	—							
	劇	IRAC 8F	バスマミド微粒剤	は種又は定植21日前まで	1回	30kg	—	苗立枯病(リゾクトニア菌)、半身萎凋病、萎凋病、青枯病、白絹病、一年生雑草	-	-	粒剤	土壌混和	ダゾメット	

用途	毒劇	FRAC コード	農薬名	使用時期	使用回数	倍率・使用量(10a当り)	100g調整時 薬量	適用病害虫	予防	治療	剤型	使用方法	成 分	備考
殺 菌 剤		7	バレードフロアブル	収穫前日まで	3回以内	2,000~4,000倍(100~300g)	50~25g	うどんこ病、黒枯病、灰色カビ病	○	○	フロアブル	散布	ピラジフルミド	
		1	ベンレート水和剤	収穫前日まで	3回以内	2,000~3,000倍(100~300g)	50~33g	うどんこ病、斑点病、炭疽病	○	○	水和剤	散布	ベノミル	
		2	ロブラール水和剤	収穫前日まで	4回以内	1,000倍(100~300g)	100g	菌核病	○	△	水和剤	散布	イプロジオン	
	1,000~1,500倍(100~300g)					100~67g	灰色かび病							
		2	スミレックス水和剤	収穫前日まで	5回以内	1,000~2,000倍(100~300g)	100~50g	菌核病・灰色かび病	○	○	水和剤	散布	プロシメドン	
	1,000倍(100~300g)					100g	黒枯病							
		3、U6	バンチョTF顆粒水和剤	収穫前日まで	2回以内	2,000倍(100~300g)	25g	うどんこ病	○	○	顆粒水和剤	散布	シフルフェナミド、トリフルミゾール	
		7	アフエットフロアブル	収穫前日まで	3回以内	2,000~4,000倍(100~300g)	50~25ml	うどんこ病	○	×	フロアブル	散布	ベンチオピラド	
	2,000倍(100~300g)					50ml	灰色かび病、黒枯病、斑点病							
	2,000倍(1g/株)					50ml	白絹病							
		7	カンタスドライフロアブル	収穫前日まで	3回以内	1,000~1,500倍(100~300g)	100~67ml	灰色かび病・黒枯病	○	×	ドライフロアブル	散布	ボスカリド	
		11	アミスター20フロアブル	収穫前日まで	4回以内	2,000倍(100~300g)	50ml	灰色かび病	○	○	フロアブル	散布	アゾキシストロビン	
		11	ストロビーフロアブル	収穫前日まで	3回以内	3,000倍(100~300g)	33ml	うどんこ病・黒枯病	○	△	フロアブル	散布	クレソキシムメテル	
		21	ランマンフロアブル	収穫前日まで	4回以内	2,000倍(150~300g)	50ml	疫病	○	△	フロアブル	散布	シアゾファミド	
		24、M1	カスミンボルドー	収穫前日まで	5回以内	1,000倍(100~300g)	100g	斑点細菌病・うどんこ病・斑点病	○	○	水和剤	散布	カスガマイシ、塩基性塩化銅	
	M1	サンヨール	収穫前日まで	4回以内	500倍(100~300g)	200ml	うどんこ病・アブラムシ類	○	×	乳剤	散布	DBEDC		
	M1	コサイド3000	-	-	2,000倍(100~300g)	50g	軟腐病、黒腐病、斑点細菌病、褐斑細菌病	-	-	水和剤	散布	水酸化第二銅		
	M1、NC	ジーファイン水和剤	収穫前日まで	-	750~1,000倍(150~500g)	133~100g	うどんこ病	-	-	水和剤	散布	炭酸水素ナトリウム、無水硫酸銅		
1,000倍(150~500g)					100g	軟腐病、白さび病								
	NC	カリグリーン	収穫前日まで	-	800~1,000倍(100~300g)	125~100g	うどんこ病	-	-	水溶剤	散布	炭酸水素カリウム		
800倍(100~300g)					125g	灰色かび病、さび病								

用途	毒劇	薬剤名	使用時期	10a当り使用量	使用回数	適用雑草	剤型	使用方法	成分名	備考
土壌処理 除草剤		クレマート乳剤	定植前(雑草発生前)	10a当り200~400ml(100~150g)	1回	一年生雑草	乳剤	全面土壌 散布	ブタミホス	
茎葉除草 剤 (非選択 性)		バスタ液剤	収穫前日まで (雑草生育期定植前又は畦間処理)	10a当り300~500ml(100~150g)	3回以内	一年生雑草	液剤	雑草茎葉 散布	グルホシネート	